

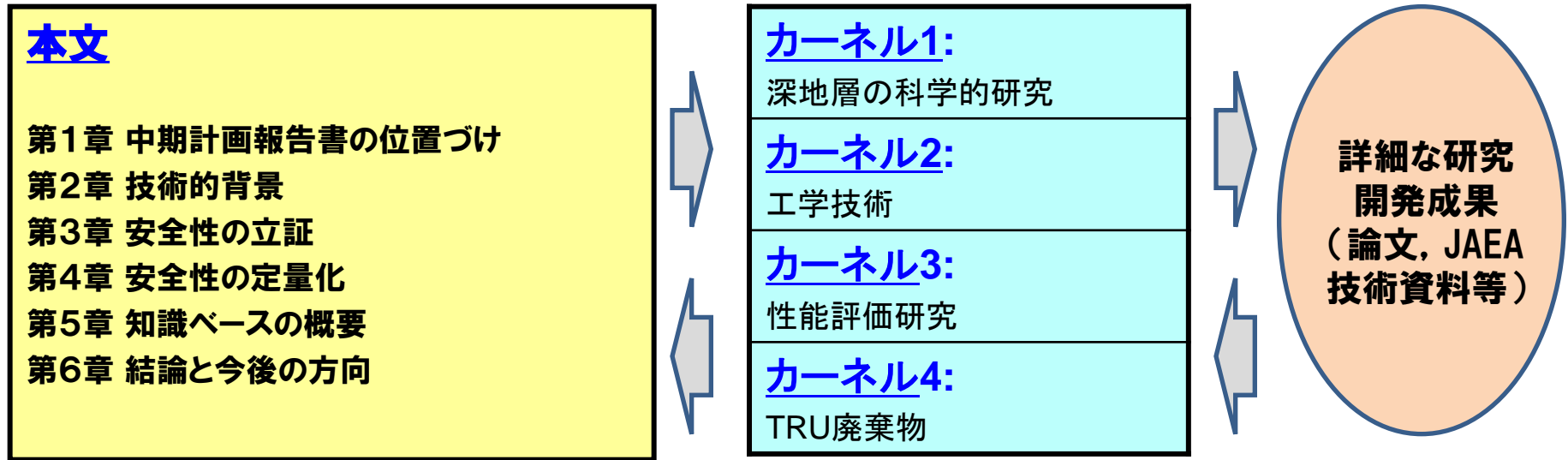


CoolRepH26の進捗状況

平成26年9月5日

日本原子力研究開発機構
バックエンド研究開発部門

CoolRepの基本構成(CoolRepH22を例に)



CoolRep(次世代科学レポートシステム):

- オンライン版の報告書。
- 利用者が必要なときにアクセスでき、その情報を利用者に適切な技術詳細レベルで、利用者が利用しやすいフォーマットで提供できるインタフェースとして機能することを目標とする。

本文:

- 中長期計画期間における研究開発成果の概要等を取りまとめたもの。
- なお、CoolRepH22の本文は、平成21年度の時点での研究開発成果の概要の取りまとめにとどまらず、研究開発の意義や成果の効用、将来必要となる研究開発の見通しなどについて、セーフティケースを開発することにどのように役立つかという観点に重点を置いた解説を試みたものである。

カーネル(Kernel):

- 研究開発成果の概要等を取りまとめた本文と個々の研究分野ごとの詳細な研究開発成果(論文, JAEA技術資料等)とを結びつけることを目的として、地層処分に特徴的な研究分野ごとに最新の研究開発成果をコンパクトにまとめたもの。



CoolRepH26の構成と公開予定

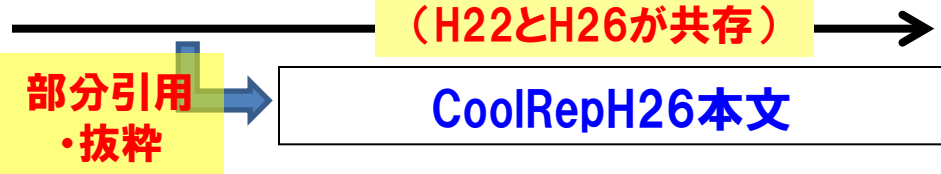
平成22年3月

平成26年度

CoolRepH26要約
(コアメッセージ)

【平成26年度末
公開】

CoolRepH22本文

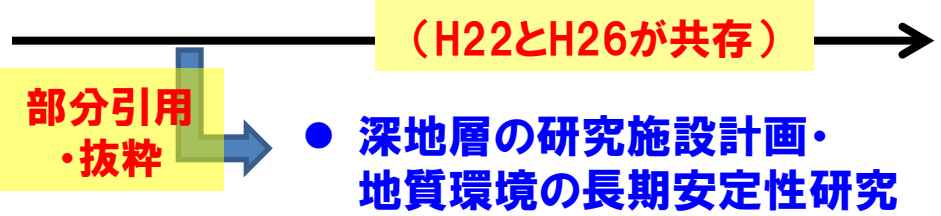


【平成26年度末
公開】

CoolRepH22カーネル

CoolRepH26カーネル

● 深地層の科学的研究



【平成26年9月末
初版公開】

● 工学技術



● 工学技術

【平成26年9月末
初版公開】

● 性能評価研究



● 性能評価研究

【平成26年9月末
初版公開】

● TRU廃棄物



● TRU廃棄物

【平成26年9月末
初版公開】

(H22はアーカイブ化)

● 直接処分

【平成26年度末
公開】

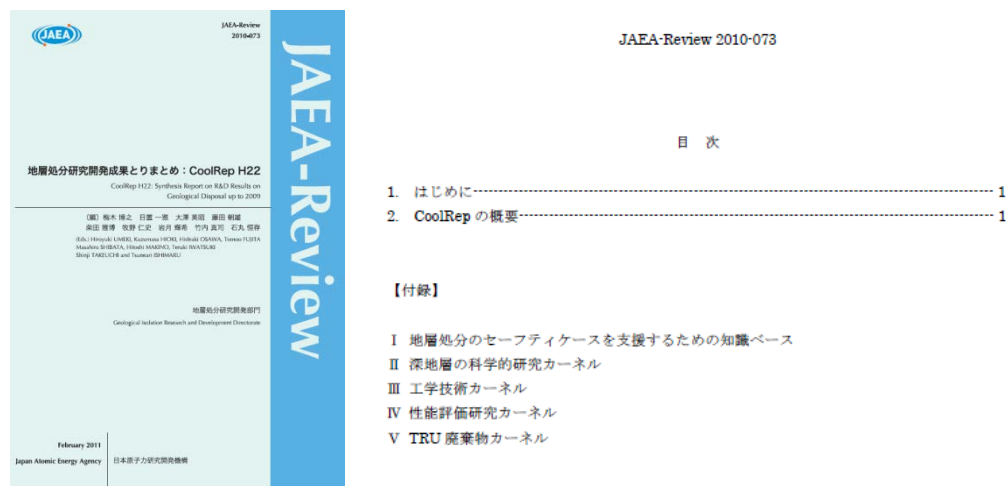
CoolRepの作成手順の作業状況／予定

- ① ワード原稿の作成 【9月末公開分終了】
 - ② Web化作業, 機構サーバへの登録・脆弱性検査 【実施中】
 - ③ HP公開 【9月末予定】
- <年度末公開予定分は, 10月以降に適宜①～③の作業を実施>
- ④ 技術資料としての登録・公開 【年度末予定】

③ HP公開イメージ
(CoolRepH22の例)



④ 技術資料としての登録・公開イメージ
(CoolRepH22の例)



CoolRepH26の実装(1/3)

●ポータル画面

「CoolRepH22」のメニューに「CoolRepH26」コンテンツを追加

CoolRepH22のメニュー

CoolRep | The next generation



CoolRepH26のメニュー(9月末段階では「CoolRepH26要約」は表示しない)



なお、3月末に向けては下記のようなp2の「CoolRepH26の構成」に沿ったメニューについても継続して検討予定

CoolRepH26全カーネル
+
CoolRepH22カーネル
(深地層の科学的研究)

CoolRepH22
・カーネル(工学技術)
・カーネル(性能評価研究)
・カーネル(TRU廃棄物)



●本文, カーネル画面

2種類のメニューから個別内容にアクセス

①ドロップダウンメニュー

(章→節(→項))の順で構造的に表示:構造を確認しながら選択)

現在地: Home > CoolRepH26カーネル > 深地層の研究施設設計画および地質環境の長期安定性 > 2.第2章 > 2.3 地質・地質構造

Home | CoolRepH26要約 | CoolRepH26本文 | CoolRepH26カーネル | CoolRepH22本文 | CoolRepH22カーネル | 検索...

深地層の研究施設設計画および地質環境の長期安定性 > 処分場の工学技術 > 性能評価研究 | TRU廃棄物 | 使用済燃料の直接処分研究開発

1.第1章
2.第2章
3.第3章
4.第4章

2.3 地質・地質構造

- 2.3 地質・地質構造
- 2.4 岩盤中の水理
- 2.5 地下水の地球化学
- 2.6 岩盤力学
- 2.7 物質移動
- 2.8 工学技術
- 2.9 地質環境の長期安定性

2.3.1 はじめに
2.3.2 第2期中期計画における目標とする技術開発レベル
2.3.3 実施内容と成果(結晶質岩/堆積岩)
2.3.4 まとめと今後の課題
2.3.5 参考文献

2.4 岩盤中の水理
2.4.1 はじめに
2.4.2 第2期中期計画にお

2.3.2 第2期中期計画における目標と第2期中期計画においては、第1期中地下施設建設時の調査によりその妥当

②サイドメニュー

(章一節一項を同時に表示:全体構成を俯瞰)

Home | CoolRepH26要約 | CoolRepH26本文 | CoolRepH26カーネル | CoolRepH22本文 | CoolRepH22カーネル | 検索...

深地層の研究施設設計画および地質環境の長期安定性 > 処分場の工学技術 > 性能評価研究 | TRU廃棄物 | 使用済燃料の直接処分研究開発

H26カーネルサブメニュー

- 1.第1章
- 2.第2章
- 2.3 地質・地質構造
 - 2.3.1 はじめに
 - 2.3.2 第2期中期計画における目標とする技術開発レベル
 - 2.3.3 実施内容と成果(結晶質岩/堆積岩)
 - 2.3.4 まとめと今後の課題
 - 2.3.5 参考文献
- 2.4 岩盤中の水理
- 2.4.1 はじめに

2.3 地質・地質構造

作成日 2014年8月05日(火曜) 06:51
最終更新日 2014年8月13日(水曜) 05:52

2.3.1 はじめに

地質・地質構造は、地層処分場としての構造や性質を規定するものであり、地下水流動、地下水の地球化学および物質の把握や地下施設レイアウトの検討において、その三次元分布を把握することが重要である。そのため、主に安全評価の観点の三次元分布に関する以下の地質環境の特性とプロセスに着目して、地上からの調査・解析・評価技術の構築を進めてきた2011; 岩月ほか, 2011)。

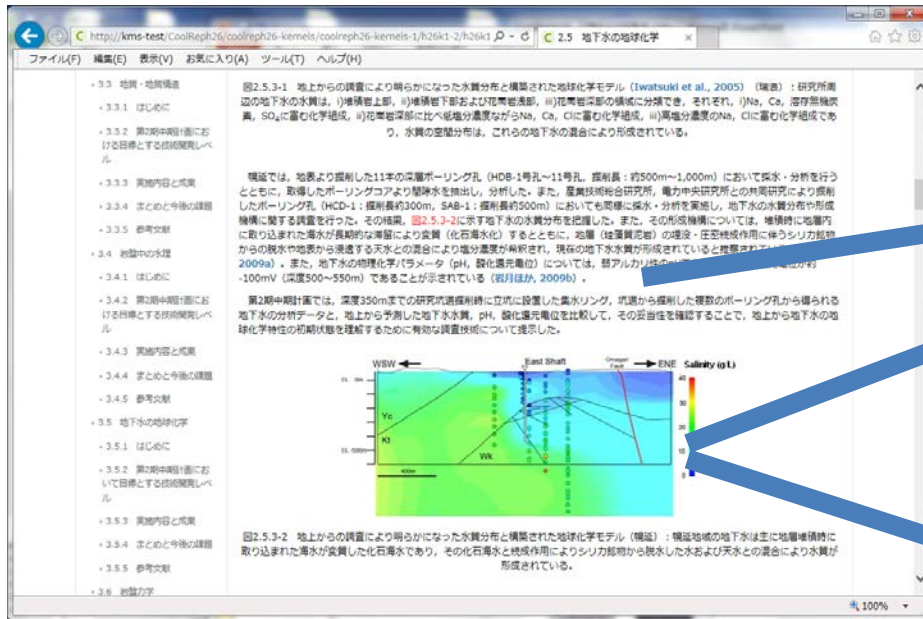
- (1) 対象岩盤の分布と形状の把握
- (2) 岩盤の地質学的不均質性の把握
- (3) 移行経路として重要な構造の把握

2.3.2 第2期中期計画における目標とする技術開発レベル

第2期中期計画においては、第1期中期計画において地上からの調査により把握された地下施設建設前の地質構造の三次元地下施設建設時の調査によりその妥当性を確認し、表2.3.2-1に示す目標とする技術開発レベルに関わる研究開発を行った。

●ユーザ支援機能

- コンテンツに表示されている図表を別画面で拡大表示
- コンテンツに表示されている動画を別画面で視聴



動画
視聴



図表
拡大表示

